

大田区出身の気象予報士 ^{よだ} ^{つかさ}
依田 司 です。

このたび、縁あって、大田区地球温暖化防止アンバサダーに就任することとなりました。
皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

2018年7月23日には埼玉県熊谷市で最高気温41.1℃を記録、2019年10月には、大田区でも台風19号の影響による水害の発生、そして2020年冬の暖冬など、私たちの身近でも地球温暖化の影響かと思われる気候変動が相次いで観測されています。

このまま地球温暖化対策が進まない場合、2100年の東京の夏は、最高気温43.3℃、猛暑日年間60日、そして、冬でも25℃以上の夏日を観測し、熱中症で搬送される人が出るだろうと言われています。また、100年に一度といわれる超大型台風の襲来も10年に一度、もしかするとそれ以上の頻度になるかもしれません。2100年までは、あと80年、決して遠い未来の話ではありません。

地球温暖化の影響と思われる気候変動を最小限に食い止めるためには、私たちの暮らしになくならないエネルギーを上手に使用し、エネルギー消費に由来して発生する二酸化炭素の排出量を大幅に減らすことが必要です。

大田区では、区民の皆さん、事業者の皆さんと力を合わせて地球温暖化対策を推進する区民運動「おおたクールアクション」がスタートしました。「おおたクールアクション」は、一人ひとりが地球温暖化を自分事として捉え、省エネや3R、環境を意識した商品購入などを実践する「低炭素ライフスタイル」への転換をめざすものです。

私、^{よだ} ^{つかさ}
^{よだ} ^{つかさ}
依田 司 は、大田区地球温暖化防止アンバサダーとして、地球温暖化の現状や未来のお天気に関する情報を発信するとともに、「おおたクールアクション」の応援団として、皆さんと一緒により良い地球環境を未来につなぐための活動を進めてまいりたいと考えています。

皆さん一緒に頑張りましょう!!

令和2年6月1日

大田区地球温暖化防止アンバサダー ^{よだ} ^{つかさ}
依田 司